

両面ベアボード検査装置 1270/1271 X-Y ボードハイテスタ

【概要】

1270・1271 X-Yボードハイテスタは、優れたコストパフォーマンスを有するフライングプローブタイプの両面ベアボード検査装置です。フロント2アーム、バック2アームの計4アームで両面同時検査ができるうえ、オプションの4端子抵抗測定機能によりIVHやスルーホールの微小抵抗の測定もできます。

【検査内容】

■ 絶縁導通検査方式による短絡・断線検査

- パターンの抵抗検査
- ネット間の絶縁検査

■ CR検査による短絡・断線検査(特許番号1736393)

- パターンの抵抗検査
- 容量測定による高抵抗ショート検出(高速絶縁検査)
- ICの単独パッドの有無検出

■ 容量測定方式による短絡・断線検査

- 高速導通絶縁検査

■ IVH、スルーホールの抵抗検査

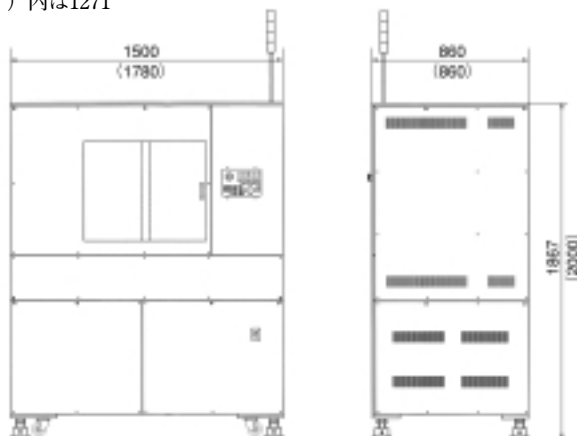
- 高速、高精度4端子低抵抗測定

■ L、C、R、D測定

- 基板内蔵素子定数測定

【外観寸法】

() 内は1271



【特徴】

- 最高0.012秒/ステップの高速測定
- 最小パッド径φ20μmに対応する高精度プロービング
- 容量測定5aFの高分解能(1aF=10⁻⁶pF)
- 高速ソフトランディング機能で最小限の打痕
- 4辺チャック方式で安定した測定
- 簡単な基本データ吸収
- IVH、スルーホールの抵抗検査(オプション)
- 最高500MΩまでの絶縁検査(オプション)

【仕様表】

アーム数	4アーム(フロント2、バック2)
検査ステップ数	40,000(連続検査時30万)ステップ
測定時間	Max. 0.012秒/ステップ (0.1mm移動、4アーム同時プロービング、容量測定時)
最小パッド径	φ20μm
最大検査可能エリア	1270; 394(W)×324(H) mm 1271; 604(W)×504(H)
固定可能基板	1270; 50×50~400×330mm 1271; 50×70~610×510mm 厚さ; 0.6~3.2mm
使用電源	AC200V(単相) 50/60Hz、3kVA
質量	1270; 約1000kg、1271; 約1200kg

